

岩手県教育委員会



©れんこきょうたい

WEB フォトニュース

Vol.41

発行：岩手県教育委員会事務局教育企画室

令和5年3月

～ 教育委員会の令和4年11月から令和5年3月までの歩み～

■全日本合唱コンクール全国大会文部科学大臣賞の受賞報告がありました

11月4日(金)、第75回全日本合唱コンクール全国大会(10月29日(土)青森県で開催)において、金賞・文部科学大臣賞を受賞した不来方高校音楽部の皆さんから受賞の報告がありました。

清川校長の受賞報告に続き、顧問の村松教頭、部長の吉田さんはじめ高松さん、小岩さんがコロナ禍を乗り越えて受賞した喜びを語りました。

不来方高校音楽部は、今回の受賞で、全国大会出場28回目、金賞受賞22回目(14回連続)、文部科学大臣賞受賞8回目となります。



(受賞報告の様子)

■令和4年度「いわて教育の日」のつどいを開催しました

11月7日(月)、県民会館において、県民一人ひとりが教育の重要性を認識し、本県における教育の在り方を考える契機として、令和4年度「いわて教育の日」のつどいを開催しました。

第1部の教育表彰では、学校教育、社会教育、学術・文化財及び教育行政の各分野において、31名、9団体が受賞されました。



(受賞報告の様子)

第2部では、盛岡市立城北小学校からまつ吹奏楽団による吹奏楽演奏と、県立岩泉高等学校郷土芸能同好会による中野七頭舞が披露され、会場からは大きな拍手と大きな感動の声が寄せられました。



(盛岡市立城北小学校からまつ吹奏楽団の演奏)



(県立岩泉高等学校郷土芸能同好会の中野七頭舞)

第3部では、大阪市立大空小学校初代校長の木村泰子氏を講師にお招きし、子どもと一人の人として向き合うことの大切さや、子ども、保護者、地域住民、教職員が当事者として自分の学校をつくることの重要さなど、今後の本県教育のあり方を考える上で大変示唆に富む講演をいただきました。



(講師 木村泰子氏)

■令和4年度全国学校保健・安全研究大会を開催しました

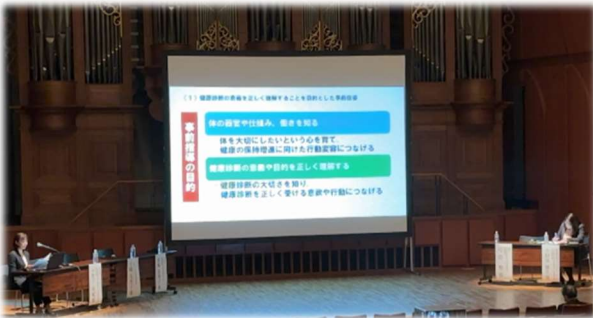
11月10日(木)・11日(金)、盛岡市民文化ホール・いわて県民情報交流センターを会場に、令和4年度全国学校保健・安全研究大会を開催しました。

岩手県での開催は44年ぶり、参集及びライブ・録画配信によるハイブリッド方式で開催し、全国から1,240名が参加しました。

課題別研究協議会では、学校保健、学校安全に関連する10の諸課題について研究協議を行い、健康・安全教育の充実発展を図ることができました。



(開会式)



(課題別研究協議会の様子)

※参集とライブ配信のハイブリッド

■岩手県教育委員会教育長表彰を行いました

岩手県教育委員会では、職務に関する研究開発や教育活動における指導法の工夫改善、校務事務の運営改善等に取り組み、優れた成果を挙げた教職員を対象に教育長表彰を行っています。

今年度は11月15日(第1回)、2月10日(第2回)に表彰式を行い、合わせて11名、3団体を表彰しました。



(第1回表彰受賞者の皆さん)



(第2回表彰受賞者の皆さん)

■令和4年度岩手県教職員表彰式を開催しました

11月18日(金)、県民会館において、令和4年度岩手県教職員表彰式を開催し、永年勤続者266人を表彰しました。



(表彰式)

■全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会優勝等の報告がありました

11月22日(火)、第23回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会(11月12日(土)・13日(日)、福井県で開催)において、本県選抜の男子チームが優勝、女子チームが準優勝し、佐藤教育長に報告しました。

各主将からは、チームをまとめる苦労はあったものの成果を挙げることができた喜びが語られました。教育長からは、これまで町技として取り組んできた岩手町の成果であったこと、選手の皆さんの今後の活躍と大きな舞台への躍進への期待など激励の言葉がありました。



(各チーム主将と佐藤教育長)

■令和4年度岩手県幼児教育フォーラムを開催しました

12月16日(金)、県民会館を会場に、令和4年度岩手県幼児教育フォーラムを開催し、遠くは熊本県から参加いただきました。

今年度は「資質・能力の育成～探究する子どもの姿から～」をテーマとし、幼稚園と高校の実践発表から幼児と高校生の学びの姿の共通点を確認するとともに、0～18歳までの学びの連続性を考慮した各学校段階における教師の関わり方について考える時間となりました。



(聖パウロ幼稚園長による実践発表)

■株式会社エフビーに感謝状を贈呈しました

株式会社エフビー(田鎖健一代表取締役、山田町)から、「地域の学校の教育に役立つことをしたい」と県立高校6校に対し教材・教具等の寄付(合計300万円程度)をいただき、12月23日(金)に教育長から感謝状を贈呈しました。



(贈呈式の様子)

■「いわての復興教育」児童生徒実践発表会を開催しました

令和5年1月23日(月)、県民会館において「いわての復興教育」児童生徒実践発表会を開催しました。

この発表会は、児童生徒が「いわての復興教育」で学んだことを表現することで、相互の学びの交流を進め、ふるさとの誇りと愛着を深め、「いわての復興教育」の推進に資するものです。

平成30年度から開催しており、コロナ禍での中止を経て3年ぶりに参集型で開催しました。

盛岡市立下橋中学校・桜城小学校・杜陵小学校は3校で連携して実施している「地区調査活動」を中心に、各学校の取組について、児童生徒7名で発表しました。



(下橋中学校・桜城小学校・杜陵小学校の皆さん)

宮古市立田老第一中学校は2年生16名が総合的な学習の時間等を使って集めた証言やアンケート調査をもとに自分たちで作上げた、語り部活動「田老を語り伝える会」を披露し、地域との関わり方について発表しました。



(田老第一中学校の皆さん)

平舘高校、高田高校、釜石高校、軽米高校はパネルディスカッションを通じて自分たちの活動、他校の活動から学んだこと、気づいたことを発表しました。



(高校生のパネルディスカッション)

観覧者からは児童・生徒が自分の言葉で体験や考えをしっかりと表現していることや「いわての復興教育」の多様な広がりを知れた等、継続開催を望む声が多く聞かれました。

■岩手県の震災復興に伴う埋蔵文化財調査シンポジウムを開催しました

令和5年1月28日(土)、いわて県民情報交流センターにおいて、岩手県の震災復興に伴う埋蔵文化財調査シンポジウムを開催しました。

本シンポジウムは、復興に伴う埋蔵文化財調査がほぼ終息を迎えたことから、復興調査の成果と課題をまとめ、今後の災害対応の一助とすることを目的とし、出土遺物の展示を合わせて実施しました。

文化庁の近江俊秀主任文化財調査官からの基調講演、岩手県のほか、兵庫県、熊本県、静岡県及び国土交通省東北地方整備局の職員から報告を行いました。

また、前文化庁客員研究員のコーディネートにより、青森県、滋賀県、沖縄県、陸前高田市の職員でパネルディスカッションを行いました。

参加者からは、復興調査への全国からの支援に対し、あらためて感謝の気持ちが寄せられました。



(パネルディスカッションの様子)



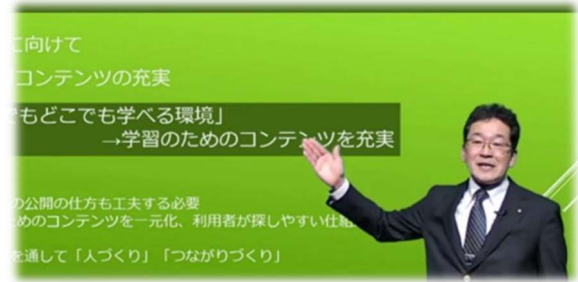
(出土遺物の展示)

■令和4年度岩手県生涯学習推進研究発表会を開催しました

令和5年2月2日(木)・3日(金)、生涯学習推進センターにおいて、「令和4年度岩手県生涯学習推進研究発表会」(岩手の人づくり・つながりづくり・地域づくりフォーラム2022)を、参集とオンラインのハイブリッド形式で開催し、2日間で157名に参加いただきました。

1日目は、当センターが今年度取り組んできた「地域づくりにおける公民館等の役割と課題に関する研

究」と「社会教育におけるICT活用のあり方に関する研究」を発表し、岩手大学名誉教授 新妻二男先生からご助言とコメントをいただきました。



(研究発表の配信画面)

2日目は「『人づくり・つながりづくり・地域づくり』とICT活用」というテーマで県内外の事例発表をもとに協議するとともに、関東学院大学国際文化学部学部長 吉田広毅先生から「社会教育におけるICT活用について考える」と題しご講演をいただきました。



(事例発表・協議)

■県文化財保護審議会を開催しました

令和5年2月3日(金)、令和4年度第2回岩手県文化財保護審議会が開催されました。

佐藤教育長から審議会会長である熊谷常正 盛岡大学名誉教授に諮問書が手渡され、県指定文化財の指定について審議が行われました。

慎重な審議の結果、歴史資料「紙本墨書 天台寺本堂再興勧進帳」を新たに県指定文化財に指定するべきと答申されました。



(教育長から審議会会長へ諮問書の手交)

■令和4年度第2回岩手県はばたき賞表彰式
を開催しました

県教育委員会では、学校教育の一層の充実を図るため、本県の児童生徒等の他の模範となる行為や活動を表彰しています。

令和5年2月8日(水)、サンセール盛岡において今年度第2回目の表彰式を行いました。受賞者を代表して盛岡市立高等学校3年の本田歩夢さんが挨拶し、佐藤教育長からは、未来に向けてこれからの社会に大きくはばたき、一層の活躍とふるさと岩手の発展にも力を発揮してほしいと激励がありました。

また、3月8日(水)に前沢明峰支援学校において、表彰状を授与しました。

今回のはばたき賞では、善行表彰2団体、奨励表彰16個人、12団体が受賞されました。



(代表者挨拶)



(受賞者の皆さん)

【令和4年度第2回はばたき賞受賞者一覧】

受賞者	項目
陸前高田市立広田小学校	善行
洋野町立角浜小学校	善行
滝沢市立滝沢小学校 6年 外久保 穂	奨励
北上市立黒沢尻北小学校 合唱部	奨励
盛岡市立見前中学校 1年 川村 心輝	奨励
八幡平市立西根中学校 3年 日戸 楓乃	奨励
北上市立上野中学校 3年 小原 結葵	奨励
大槌町立吉里吉里中学校 3年 東谷 柚月	奨励
いわてCA 黒石野中3年 瀬川 力 岩大附中3年 松原 理桜 岩大附中1年 松原 永和、中谷 明寛 軽米中1年 中里 望心	奨励
岩手選抜中学校男子ホッケーチーム 一方井中 田中 大地、雛鶴 孝太 沼宮内中 府金 永悟、藤原 悠真、引木 昇太、 畑中 涼太、花澤 宙、早坂 四九斗、 澤屋敷 仁良 川口中 佐々木 大輝、滝本 寛汰、佐藤 優也、 佐々木 颯太、佐々木 玲緒、柳本 陽 滝沢南中 下田 侑樹	奨励
岩手選抜中学校女子ホッケーチーム 一方井中 佐藤 美空、田中 姫菜、田村 咲希 沼宮内中 小野 みらい、高村 優菜、大村 祈乃、 葛城 双葉、笹久保 星空、高館 アカリ、 小沢 花月、葛城 ひなた、福士 結衣、 上澤 小夏 川口中 田村 莉奈、田村 優奈、白旗 樹璃	奨励
北上市立上野中学校 吹奏楽部	奨励
滝沢市立滝沢第二中学校 科学技術部 池田 梨紗、遠藤 穂花	奨励
岩手中学校 囲碁将棋部	奨励
盛岡市立高等学校 3年 本田 歩夢	奨励
盛岡市立高等学校 2年 樋ノ口 大翔	奨励
盛岡南高等学校 3年 金田 夕貴	奨励
大船渡東高等学校 3年 美野 航南	奨励
黒沢尻工業高等学校 3年 菅野 航太	奨励
軽米高等学校 1年 上柿 銀大	奨励
盛岡聴覚支援学校 高等部 2年 坂井 結	奨励
盛岡聴覚支援学校 高等部 2年 中村 大地	奨励
水沢高等学校 3年 阿部 なつみ	奨励
盛岡百合学園高等学校 3年 吉田 光里	奨励
前沢明峰支援学校 高等部 3年 佐藤 鮎世	奨励
不来方高等学校 音楽部	奨励
盛岡第四高等学校 文芸部	奨励
遠野緑峰高等学校 生産技術科野菜果樹研究班	奨励
水沢商業高等学校 商業研究同好会	奨励
大槌高等学校 復興研究会定点観測班	奨励

■岩手県教育研究発表会を開催しました

2月9日(木)・10日(金)、花巻温泉、総合教育センター、生涯学習推進センターを会場として、令和4年度(第66回)岩手県教育研究発表会を開催しました。

1日目の全体会では、開会行事において佐藤教育長による趣旨説明がありました。その後、東京学芸大学ICTセンター教授の森本康彦氏による講演と、いわて学びの改革プロジェクト研究発表が行われました。

2日目は、3つの特設分科会、18の分科会が行われ、延べ400名を超える教育関係者が様々な実践研究、講演等に耳を傾け、学びを深めました。



(森本教授による講演)

■60プラスプロジェクト推進事業実践交流会を開催しました

令和5年2月17日(金)、サンセール盛岡を会場に、「令和4年度「60(ロクマル)プラスプロジェクト」推進事業実践交流会を開催しました。参加型で開催し、表彰校の代表者等45名が参加しました。

今年度初めて開催した交流会の席上で、優良実践校として、小学校11校と中学校4校が、教育長から表彰状を授与されました。



(「60(ロクマル)プラス」優良実践校表彰校の皆さん)

さらに、中京大学中野貴博教授及び文科省横嶋剛調査官から講演をいただくとともに、「運動習慣」、「食習慣」及び「生活習慣」形成の各担当者による意見交流を行い、各校の実践や新しいアイデアについて共有することができました。

熱のこもった意見交流により、今後の発展充実を感じることができる交流会となりました。

■特別国民体育大会冬季大会スキー競技会が開催されました

令和5年2月17日(金)～20日(月)、八幡平市を会場に、特別国民大会冬季大会スキー競技会「いわて八幡平白銀国体」が開催されました。

本県の中学生・高校生は22名が参加し、クロスカントリー種目の男女各リレーにおいて入賞を果たしました。



(開会式)

■JA共済連岩手に感謝状を贈呈しました

全国共済農業協同組合連合会岩手県本部(JA共済連岩手)から、本県の農業教育振興を目的として、農業関係高校12校に対し、平成30年度から令和4年度まで、総額1億900万円相当の農業機械等の寄付をいただき、令和5年3月29日(水)に教育長から感謝状を贈呈しました。



(贈呈式の様子)

「岩手県教育委員会WEBフォトニュース」に関する御意見・お問い合わせはこちらまで

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号 岩手県教育委員会事務局教育企画室

TEL:019-629-6106 FAX:019-629-6119 E-mail:DB0001@pref.iwate.jp